

〒145-0061 東京都大田区石川町1-14-11
グリーンヒルズ大岡山102号

Tel. 03-6421-8320 FAX 3728-5071
Eメール jrroukairou@yahoo.co.jp

J R 東 海 労 働 組 合

発行人 淵上 利和
編集人 高山 浩

2014年
6月5日
第348号



http://www.geocities.jp/jrtoukairou/

「戦争のできる国」づくりを許さず総団結で闘う！ JR総連第30回定期大会開催

JR総連副委員長に萩原光廣さん再選！

JR総連第30回定期大会が6月1、2日、東京・イースト21で開催されました。JR東海労からは、代議員・傍聴者45名が参加しました。

武井委員長は挨拶で「2014JR春闘は、統一要求を掲げ全単組で闘い成果を勝ち取った。JR北海道の事故を口実につけられた組織破壊攻撃を断固跳ね返している。京浜東北線の保守用車との衝突・転覆事故の背後要因はアウトソーシングの結果であり、責任の所在が曖昧にされている。安全確立のため職場から闘おう。美世志会



解雇無効を求めた民事裁判で、東京高等裁判所は反動判決を出した。弾劾する。えん罪のない社会を実現するために、たしかるかおる議員と連帯して全面可視化実現に向けた闘いを構築する。安倍政権の暴走により、平和・民主主義が破壊されようとしている。安保法制懇の報告をもとに集団的自衛権の行使が画策されている。『戦争のできる国』づくりを許さず闘う。ホワイトカラーエクゼンプション(残業ゼロの制度)の導入が検討されている。労働者の生活を破壊するものである。連合と

連帯して闘う。社会正義は我々にある。断固闘おう」と訴えました。そして、たしかるかおる参議院議員を組織内予定候補者として擁立することが提起されました。

質疑では、全単組・全地方協議会から、春闘や職場における課題、平和の課題などについて発言がありました。JR東海労からは、本部本橋業務部長がリニア中央新幹線建設反対の闘いについて発言しました(2面参照)。また、名古屋地本越坂執行委員が東海地協の立場で、特定秘密保護法反対の集会について発言しました。

新役員には、萩原副委員長が再選されました。また、会計監査員に本部高山教宣部長が選出され、会計監査員の有恵和好さん(新幹線地本)が退任されました。



退任挨拶を行う有恵和好さん



表彰を受ける舟山守夫さん

JR総連新役員

役職名	氏名	所属
執行委員長	武井 政治	JR東労組
執行副委員長	萩原 光廣	JR東海労
	高木 康之	JR貨物労組
書記長	榎本 一夫	JR北海道労組
執行委員	東海林 透	JR北海道労組
	照井 欣也	JR東労組
	松田 和久	JR東労組
	山田 知	JR東労組
	黒田 弘樹	JR東労組
	田村 豊	JR西労
	永島 守	JR貨物労組
	会計監査員	増子 盛一
野原 茂		JR東労組
高山 浩		JR東海労

「えふいち」というコミック本を最近読んだ。内容は福島第一原発事故収束に向けて、そこで働く原発労働者の内容であり、実話に基づいたコミック本である。▼福島第一原発を彼らは「えふいち」と呼び合う。専門用語が随所に出てきて、よりリアル感がある▼そうであるが故に原発事故収束に向けて、日々命をかけて体を張って彼らは働くというより闘っているのである▼しかし、安倍首相は未だ福島から避難している人々や収束に向けて命をかけている労働者に思いを馳せることなく、原発の再稼働や原発の海外輸出を目論んでいる▼原発核開発とセットなのが軍事政策である。5月15日、安倍首相は私的諮問機関である安保法制懇の報告書を受け、「国民の命と暮らしを守る責任がある」と偽美名のもと、集団的自衛権の行使容認を明らかにした▼この間歴代政権は憲法解釈上出れないとしていた。この憲法解釈変更は、改憲に等しい行為である。憲法で権力に縛りをつける立憲主義を破壊する暴挙であり、法治国家の基盤は損なわれるのである▼「戦争が出来る国」づくりから「戦争をする国」づくりになり転換した瞬間である。私たちは、この暴挙を許してはいけない。

リニア中央新幹線建設反対!

全力で闘う!

本橋代議員発言(要旨)

1点目、リニア中央新幹線は、環境影響評価書が国土交通大臣に提出され、今年の秋には着工というところまでできてい



す。また、自民党の「超電導リニア鉄道に関する特別委員会」は、2027年に大阪までの同時開業させるため国が建設費を支援するという決議を行いました。まさに、リニア中央新幹線は国家プロジェクトとして高められ、国費投入によって建設されようとしています。

由は様々ありますが、第一に、リニア中央新幹線建設によって経営破綻するという危惧があるからです。山田前社長は昨年9月、リニア中央新幹線の採算について「ペイなな絶対にならない」と発言しました。一民間企業の経営者が赤字になると分かっている事業を堂々と進めること自体、前代未聞であり経営者としてあまりにも無責任です。これを労働組合として黙っているわけにはいきません。

一方、JR東海ユニオン松尾委員長は「ひろばユニオン」6月号で、評書について「拙速では



ないか」との批判は、「法律に基づいた結果であり、拙速という批判は全く当たらない」とし、「リニア中央新幹線は夢と責任だ」と言い放ち、リニア推進の立場を取っています。これこそ会社の意を受けた御用組合ではな

安倍内閣が進める

「戦争する国づくり」を許さないぞ!

新幹線地本が横須賀平和研修開催

新幹線地本は5月18日、横須賀平和研修を開催しました。研修には組合員・家族31名が集まりました。



最初に、ヴェルクよこすか(横須賀勤労会館)で、講演会を開催しました。成田委員長は挨拶で、「解釈改憲により集団的自衛権が行使されようとしている。安倍政権は『戦争ができる国』ではなく『戦争をする国』に邁進している。戦争をするための現場、基地の街の現状について講演を聞き、実際に目で見て感じよう。平和運動の主流は残念ながら組織された労働者ではなく市民団体になっている。今日の平和研

修で私たち労働組合が、一人ひとりの組合員が何ができるのか考えよう」と訴えました。

神奈川9条連代表・立正大学藤田秀雄名誉教授から、「横須賀港のおよび市の役割と原潜の真実と私たちへの影響」と題した講演を受けました。藤田教授からは、①原子力船の事故が起きた時の首都圏への影響、②原潜の入港状況と原潜事故の現実、③米兵が起こす事故や事件、犯罪とその収束の仕方、④思いやり予算など米軍の戦費への日本の税金の使われ方、⑤アジア進出の日本の反省とこれからの在り方など、多岐にわたり説明が

されました。



特に、米兵住宅には1戸1億円という膨大な建設費がかけられたり、原子力潜水艦などが日本国内で事故を発生させた場合の放射能汚染などの対策費用が日本政府負担(他国は米国負担)という説明がされ、参加者は理不尽さに驚愕していました。そして、参加者か

新生草薙球場でハッスルルー 第23回野球大会開催



いでしようか。リニアのため職場は疲弊しています。相次ぐ効率化と経費節減で、JR東海ユニオン組合員は大きな不満を持っていきます。しかし、彼らは声を出すことができません。それは「リニア推進」を

掲げるJR東海ユニオンが存在するからです。私たちは、彼らの代弁者として会社にモノを言い、闘うことが任務であり、JR東海労の存在価値だと考えています。

2点目は、たしろかおる再選準備についてです。たしろ議員が、私たちの闘いを有効に進めるためにご尽力されてきたことは言うまでもありません。JR東海労は、組合員・家族、そしてOB会とも連携をとりながら一丸となって、全力で応援していきます。

トー巨人の公式戦が開催されました。このリニアアル応援プロジェクトにJR東海労働組合野球部が参加し、球場に設置されたプレートには名前が刻まれています。試合は、平均年齢の高いJR東海各地本チームは1試合、若い選手が揃うJR貨物労働者チームは3試合行いました。大会終了後は懇親会を行い、親睦を深めました。なお、成績は以下の通りです。

JR東海労は5月22日、草薙球場で第23回野球大会を開催しました。大会には、JR貨物労働者静岡支部からも駆けつけ、50名が参加しました。地元静岡地本野球部は、大会成功のために万全な

準備を行いました。草薙球場は、約3年かけてリニューアル工事を進め、昨年6月29日にこけら落としとなるヤクルト静岡1ー16貨物新幹線関西5ー3貨物10ー0新幹線(上段が先攻チーム)

各機関定期大会日程		
本部	6月15日	10時30分
新幹線地本	6月29日	10時30分
静岡地本	7月18日	13時30分
名古屋地本	7月10日	10時30分
新幹線関西地本	7月6日	10時30分

お断り
 ☆本号は、JR総連定期大会の開催日程により、発行日を5日としました。
 ☆「たしろ議員便り」は、今月は休みとさせていただきます。